

2026 年 8 月 12 日

報道関係各位

GMO インターネット株式会社

『ConoHa VPS byGMO』、国内クラウド事業者で初めて Anthropic「Claude」のコネクタを提供開始 ～接続設定は不要、ワンクリックで AI エージェントと VPS がつながる～

GMO インターネットグループの GMO インターネット株式会社（代表取締役 社長執行役員：伊藤 正 以下、GMO インターネット）が提供する『ConoHa VPS byGMO』（URL：<https://vps.conoha.jp/>）は、2026 年 8 月 12 日（水）より、米 Anthropic PBC（以下、Anthropic）の生成 AI「Claude」のコネクタ（※1）の提供を開始しました。Anthropic のコネクタディレクトリに掲載されたことで、利用者は一覧から『ConoHa VPS byGMO』を選び、ConoHa アカウントで認証するだけで連携できます。接続用 URL や API 認証情報の登録、ローカル環境へのソフトウェアの導入はいずれも不要です。これにより開発者やサーバー運用者は、設定作業に手間をかけることなく、チャットでの対話によるサーバーの管理・運用をその場から始められます。

なお、VPS を提供する国内クラウド事業者のコネクタが Claude コネクタディレクトリに掲載されるのは、当社が初となります（※2）。

■ コネクタディレクトリ URL：<https://claude.ai/directory/connectors/conoha-vps>



（※1）コネクタは、「Claude」を外部のツールやデータソースに接続し、データの取得や操作の実行を可能にする機能です。本コネクタは、AI 連携の標準規格である Model Context Protocol（MCP）を用いて構築しています。

（※2）コネクタディレクトリへの掲載について、VPS を提供する国内クラウド事業者が公表する情報をもとに自社調べ（2026 年 8 月 12 日時点）。

【コネクタ対応の背景】

Claude を使って VPS を操作したい利用者や、開発・検証用サーバーをすばやく扱いたいエンジニアにとって、AI 連携の導入しやすさは重要な要素です。しかし、これまで AI エージェントから外部サービスを操

作するには、利用者自身が端末にソフトウェアをインストールし、API 認証情報を設定するケースが一般的でした。

こうした中、『ConoHa VPS byGMO』は 2026 年 7 月 7 日より、国内クラウド事業者として初めてリモート MCP (Model Context Protocol) サーバーの提供を開始し、インストール不要で AI エージェントから VPS を操作できる環境を実現しました^(※3)。一方で、利用開始には接続用の URL を確認し、「Claude」側でカスタムコネクタとして登録する作業が必要でした。

今回、Anthropic の審査を経てコネクタディレクトリに掲載されたことで、「Claude」の利用者は一覧から『ConoHa VPS byGMO』を選択し、ConoHa アカウントで認証するだけで連携できるようになりました。これにより、接続先情報の確認や個別設定の手間をかけずに、VPS の一覧表示、停止、新規作成などの操作を自然言語で実行できます。具体的には、「現在あるサーバーの一覧を表示して」「検証用サーバーを停止して」「Ubuntu 24.04 でメモリ 1GB のサーバーを作成して」など、日本語で指示するだけで VPS を操作できます。

(※3) 国内クラウド事業者初『ConoHa VPS byGMO』が AI エージェントから自然言語で VPS を操作できるリモート MCP サーバーを提供開始 ~Claude など主要 AI エージェントからサーバー操作が可能に~ (<https://internet.gmo/news/article/204/>)

【コネクタ対応による主な変化】

国内クラウド事業者として初めて同ディレクトリに掲載されたことで、「Claude」の Web 版・デスクトップアプリ・モバイルアプリのいずれからでも『ConoHa VPS byGMO』の操作を始められます。

■ 主な特長

1. Claude の一覧画面から追加でき、初期設定の手間を削減

コネクタディレクトリの掲載ページ (URL : <https://claude.ai/directory/connectors/conoha-vps>) を開くか、検索欄から『ConoHa VPS byGMO』を検索し、ConoHa アカウントで認証するだけで連携できます。接続用の URL やパラメータを個別に調べて入力する必要はなく、設定ファイルの編集も不要です。

2. 認証情報の手動登録なしで連携可能

連携時は ConoHa アカウントによる認証・認可を行うため、ConoHa API パスワードやトークンなどの認証情報を「Claude」側に登録・保存する必要がありません。認証時に要求される権限の範囲を確認したうえで、許可して利用を開始できます。

3. VPS 管理の主要操作に対応

サーバーの作成・起動・停止・削除・リサイズ、ネットワーク・セキュリティ設定、SSH キーペアやボリュームの管理など、リモート MCP サーバーで対応する操作をそのままご利用いただけます。

4. 利用端末ごとのソフトウェア導入や設定管理が不要

コネクタは GMO インターネットが運用するサーバー上で動作するため、利用者の端末にソフトウェアを導入したり、バージョンを管理したりする必要がありません。機能の追加や改善はサーバー側の更新で反映され、つねに最新の状態でご利用いただけます。また、アカウント単位で管理されるため、一度追加すれば Web 版・デスクトップアプリ・モバイルアプリのいずれからでも同じ設定で利用できます。端末ごとに設定をやり直す必要はありません。

【料金について】

コネクタおよびリモート MCP サーバー自体の利用料金は無料です。ただし、これらを通じてサーバーの作成、起動、リサイズ、ボリューム作成などを行った場合は、『ConoHa VPS byGMO』の通常料金が発生

します。また、「Claude」の利用料金は、サービス提供元の料金プランに準じます。

【今後の展開】

GMO インターネットは、『ConoHa VPS byGMO』のコネクタとしての提供により、AI エージェントとサーバーインフラをつなぐ導入のハードルをさらに引き下げました。今後は対応する AI エージェントや操作対象の拡大を進め、設定作業を必要としない連携を標準として、より多くの方が自然言語でサーバーを扱う環境の整備を推進してまいります。

また、GMO インターネットグループは 2026 年 7 月 10 日、米 Anthropic PBC と戦略的パートナーシップ契約を締結し、グループ全体での Claude 活用と、AI を実装したサービスの拡充を進めています^(※4)。

『ConoHa VPS byGMO』における今回の対応も、こうしたグループの AI 活用の取り組みのひとつです。

GMO インターネットは今後も、AI 時代にふさわしいサーバーインフラの開発・提供に取り組み、開発者やサーバー運用者がより本質的な業務に集中できる環境づくりに貢献してまいります。

(※4) GMO インターネットグループ、Anthropic と戦略的パートナーシップ契約を締結 ～ハイパーオートメーション企業グループへ加速～ (<https://group.gmo/news/article/10120/>)

【「ConoHa byGMO」について】（URL：<https://www.conoha.jp/>）

「ConoHa byGMO」は、国内ホスティングシェア No.1^(※5) を誇る GMO インターネットグループのホスティングサービスで、ブログや HP 作成に最適な国内最速^(※6) レンタルサーバー『ConoHa WING』をはじめ、よりサーバーを自由にカスタマイズ・構築することが可能な『ConoHa VPS byGMO』、Windows OS をご利用される方向けの『ConoHa for Windows Server』、ゲームテンプレートが無料で使えるゲームユーザー向けの『ConoHa for GAME』、ブラウザだけで本格的な AI 画像生成を楽しめる『ConoHa AI Canvas』など、お客様のご利用目的に応じて最適なサービスをお選びいただけます。初期費用無料で"簡単"、"使いやすく"を徹底的に追求したサービスとなっており、サーバーを初めてご利用いただく方から個人事業主、法人まで幅広くご利用いただいております。



(※5) 業界のシェアは ipinfo.io をもとに算出しております。ipinfo.io は、IDB LLC 社が運営する IP アドレスに紐づいた地理情報などを確認できるウェブサイトです。

(※6) 2026 年 5 月時点、自社調べ。国内シェア 90%以上を占めたトップ 10 サービスにおいて、各サービス最下位プランのサーバー処理速度を、負荷テストツール「Apache Bench」「h2load」で 5 回計測した平均値を比較。国内シェアは、Webhosting.info および DomainTools をもとに算出。

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO インターネット株式会社

広報担当 酒井

TEL : 03-5728-7900

お問い合わせ :

<https://internet.gmo/contact/press/>

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 川縁

TEL : 03-5456-2695

お問い合わせ :

<https://group.gmo/contact/press-inquiries/>

【サービスに関するお問い合わせ先】

●GMO インターネット株式会社

ConoHa 事業部 松井

お問い合わせ : info@conoha.jp

【GMO インターネット株式会社】(URL : <https://internet.gmo/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 4784)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役 社長執行役員 伊藤 正
事 業 内 容	■ インターネットインフラ事業 ドメイン登録・販売 (レジストラ) 事業 クラウド・レンタルサーバー (ホスティング) 事業 インターネット接続 (プロバイダー) 事業 ■ インターネット広告・メディア事業
資 本 金	5 億円 (2026 年 3 月末日時点)

【GMO インターネットグループ株式会社】(URL : <https://group.gmo/>)

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	持株会社 (グループ経営機能) ■ グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資 本 金	50 億円